

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2010年11月7日現在

概況 オレゴン州の2010年11月7日に終る1週間の気象は、平年より高目の気温の気象で推移し週末に各地にて降雨があった。各地の最高気温は60度半ばから60度後半であった。東部オレゴンでは最低気温は氷点下を記録したが、平均気温は平年を多少上回った。週の終わりになり、Willamette Valley及び州東部のNC地区に降雨があった。1週間の州平均農作業稼働日数は4.8日(前週:3.2日)であった。Topsoilの水分は前週より更に改善し例年より極めて良い状態であったが、Subsoilの水分は全州より多少乾燥した。2011年産冬小麦は順調に出芽し、播種圃場の78%(去年同期:65%、5年平均:63%)にて出芽した。出芽は昨年並びに5年平均より多少早い進展であった。NC地区にあった週末の降雨は出芽後の小麦の生育に有効であった。冬小麦の作柄は前週より改善し、“Good”以上は全体の68%であった。去年同期の作柄は“Good”以上は55%であった。

土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	0	6	79	15
	Last week	0	10	77	13
Subsoil	This week	4	18	72	6
	Last week	1	20	77	2

冬小麦の生育状況(*)

Spring wheat (%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Emerged	78	68	65	63

冬小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	32	60	8
Last week	0	0	36	57	7
Last year	0	0	45	47	8

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上